

東北被災地訪問・復興支援プロジェクト2019 第一次募集

2011年3月に発生した東北地方太平洋沖地震から8年が経過しましたが、被災地は今もなおその傷跡を残し、困難な生活を強いられています。本校では2012年度より毎年生徒を東北被災地に派遣し、活動内容を全校集会やwebページ等での報告をし、ユネスコ協会の研修会・報告会に参加してきました。

本活動はユネスコ・ジオパーク（三陸地域）で行い、国連SDGsの街づくり（減災・防災）にも関わっており、ユネスコ協会スピーチコンテスト全国大会優秀賞受賞、全国模擬国連大会出場、日中韓ユネスコ・ユース日本代表派遣者・カンボジア派遣・ネパール派遣など様々な方面で活躍し、日本ユネスコ協会から表彰を受ける生徒も出ています。

2019年度も茨木市内の高校を中心に生徒40名程度を派遣するプロジェクトを計画しています。被災地を訪れると、「いかなくはわからない。そしてそれ以上にそのことを伝えることが大切だ」とみな言います。活動を通して、現地を知り、そして高校生同士で交流し、貴重な経験を持ち帰ってほしいと考えています。まず参加してみる・・・これが最も大切です。当プロジェクト参加がユネスコ関係の国際交流プログラムの要件になっていることもあり、すでに他校での募集によって、定員の半分が抑えられている状況ですので、今回優先して座席を確保します。来年度二次募集の人数は不明ですので、興味のある人はこの機会に是非参加申し込みしてください。なお、期末考査後の連休中企画となっていますので、例年本校3年生も参加しています。

1. 事前・事後研修を含む被災地訪問（気仙沼）および交流（ボランティア活動も含む）企画
2. 日時：2019年7月12日夕方～16日早朝（夏休み前の連休中に活動するため3年生も可）
3. 内容：被災地の視察、気仙沼市大島での復興ボランティア活動、植樹活動、
気仙沼高校との交流等が計画されています。

※事前研修（今年度は神戸人と防災センター・毎日新聞社にて研修を行いました）

4. 費用：**25,600円程度**（食費・保険含む、事前活動等への参加状況等によって異なります）

※ユネスコ等の補助申請中（昨年度は1人計約2万円の補助があり、実負担額は約7,000円でした）。

5. 引率者：本校教員および他校教員
6. 募集人数：10名程度（応募者多数の場合は選考）
7. 応募方法：

①必要書類（応募用紙）：担当者まで用紙をもらいに来てください

（ア）書類配布期間：本日～（2月26日（火））

（イ）〆切：～2月27日（水）午後4時50分締切厳守

（ウ）提出先・担当者：大岡（LAN準備室）

②選考方法：課題作文と面接

（参考）訪問予定および春日丘高校の行事予定（今年は連休中に訪問します）

	被災地訪問予定	春日丘高校の行事予定
7月12日（金）	夕方7時ごろ出発	午前授業
13日（土）	陸前高田・鹿折地区・八瀬森	休業日
14日（日）	気仙沼大島・八瀬森	休業日
15日（月）	岩井崎・気仙沼高校・出発	国民の祝日
16日（火）	茨木市内へ5時ごろ着	午前授業

東北被災地訪問・復興支援プロジェクト2019 第一次募集

2011年3月に発生した東北地方太平洋沖地震から8年が経過しましたが、被災地は今もなおその傷跡を残し、困難な生活を強いられています。本校では2012年度より毎年生徒を東北被災地に派遣し、活動内容を全校集会やwebページ等での報告をし、ユネスコ協会の研修会・報告会に参加してきました。

本活動はユネスコ・ジオパーク（三陸地域）で行い、国連SDGsの街づくり（減災・防災）にも関わっており、ユネスコ協会スピーチコンテスト全国大会優秀賞受賞、全国模擬国連大会出場、日中韓ユネスコ・ユース日本代表派遣者・カンボジア派遣・ネパール派遣など様々な方面で活躍し、日本ユネスコ協会から表彰を受ける生徒も出ています。

2019年度も茨木市内の高校を中心に生徒40名程度を派遣するプロジェクトを計画しています。被災地を訪れると、「いかなくはわからない。そしてそれ以上にそのことを伝えることが大切だ」とみな言います。活動を通して、現地を知り、そして高校生同士で交流し、貴重な経験を持ち帰ってほしいと考えています。まず参加してみる・・・これが最も大切です。当プロジェクト参加がユネスコ関係の国際交流プログラムの要件になっていることもあり、すでに他校での募集によって、定員の半分が抑えられている状況ですので、今回優先して座席を確保します。来年度二次募集の人数は不明ですので、興味のある人はこの機会に是非参加申し込みしてください。なお、期末考査後の連休中企画となっていますので、例年本校3年生も参加しています。

1. 事前・事後研修を含む被災地訪問（気仙沼）および交流（ボランティア活動も含む）企画
2. 日時：2019年7月12日夕方～16日早朝（夏休み前の連休中に活動するため3年生も可）
3. 内容：被災地の視察、気仙沼市大島での復興ボランティア活動、植樹活動、
気仙沼高校との交流等が計画されています。

※事前研修（今年度は神戸人と防災センター・毎日新聞社にて研修を行いました）

4. 費用：**25,600円程度**（食費・保険含む、事前活動等への参加状況等によって異なります）

※ユネスコ等の補助申請中（昨年度は1人計約2万円の補助があり、実負担額は約7,000円でした）。

5. 引率者：本校教員および他校教員
6. 募集人数：10名程度（応募者多数の場合は選考）
7. 応募方法：

①必要書類（応募用紙）：担当者まで用紙をもらいに来てください

（ア）書類配布期間：本日～（2月26日（火））

（イ）〆切：～2月27日（水）午後4時50分締切厳守

（ウ）提出先・担当者：大岡（LAN準備室）

②選考方法：課題作文と面接

（参考）訪問予定および春日丘高校の行事予定（今年は連休中に訪問します）

	被災地訪問予定	春日丘高校の行事予定
7月12日（金）	夕方7時ごろ出発	午前授業
13日（土）	陸前高田・鹿折地区・八瀬森	休業日
14日（日）	気仙沼大島・八瀬森	休業日
15日（月）	岩井崎・気仙沼高校・出発	国民の祝日
16日（火）	茨木市内へ5時ごろ着	午前授業